

助産師出向モデル事業の実施状況報告(筑後地区)

出向元医療機関の分類	病院
出向先医療機関の分類	診療所
出向助産師	助産師歴 9年、分娩介助経験 56件
出向期間	3か月(令和5年11月1日から令和6年1月31日) ※勤務帯:日勤 夜勤(二交代制)
出向者の目標	分娩期の助産実践能力を向上する
主な業務内容	帝王切開出生児の処置、妊婦健診、母体搬送、褥婦の看護 分娩介助 23件
気づき・学び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩介助技術を含めて、リスクの無い経膈分娩の経過について学ぶことができた。次の分娩介助の機会がすぐにあるので、振り返り学習をして時間がたたないうちに実践で検証することができた。</li> <li>・限られた設備や人員で安全に分娩に至るための方法について学ぶことができた。</li> <li>・自施設の地域での役割について客観的に理解することができた</li> </ul>
今後取り組みたいこと	<p>(病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出向者が学んだことを還元する。</li> <li>・出向事業の継続で自施設の助産師の助産実践能力を向上させる。</li> </ul> <p>(出向者)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内助産に向けて、学んだことを現場に還元していく(後輩、学生)</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出向した助産師の実践能力が向上したこと(出向元での3年分の分娩介助を3か月で経験できた)</li> <li>・分娩介助において学べる環境があることを、スタッフや学生へ提示できた</li> <li>・院内助産開設に向けて追い風となっている</li> <li>・出向先との連携強化</li> <li>・出向者の助産実践能力の自己評価表の点数が上昇した(自信がついた)</li> </ul>